

DXはHX (Human Transformation)

大和鋼業 株式会社

取締役副社長 津井田 友佳子 氏

「DXを進めるにはHX (Human Transformation)が必要不可欠」という考えのもと、社内の組織改革、風土づくりを続けています。

どれだけ優秀なシステムを導入したとしても、それを使うのは人。人の考えがアップデートできなければ、変革を成し遂げることはできません。社員が「どうなりたいのか」という理想の未来（ありたい姿）に思いを巡らし、仲間と共に考え、アイデアを創出していく。自己完結ではなく、それぞれの業務の繋がり部分をスムーズにしていく。部分最適ではなく、全体最適の考えを持ち、協力しあってカイゼンを実施していく。そのような一つ一つの活動が積み重なり、組織として働きやすい風土が醸成されていきます。

カイゼン=変革 (Transformation) ではありませんが、仲間と協力し合ってカイゼンができる働きやすい風土があれば、「DX」という新たなステージが必然的に生まれるのだと考えます。私も含め、社員全員が常に少しずつ成長し、より大きな目線で物事を捉えられる組織であり続けたいと強く思います。



会社概要



総合鋼板加工メーカー

大和鋼業株式会社

- ◆本社所在地 大阪府松原市三宅中7丁目4番26号
- ◆業種・製品 ガス精密溶断／レーザー切断、開先加工、機械加工（穴あけ・曲げ・切削）、溶接加工、製罐加工、塗装加工、鋼板販売
- ◆創業 大正14（1925）年10月1日
- ◆資本金 6,300万円
- ◆従業員数 165名

企業サイトにリンクします ▶



この連載は、人それぞれが「大切にしている言葉」を、経営者のみならずさまざまな立場の方から、エピソードを交えてご紹介いただくものです。